

**「平成23年9月2日からの停滞前線による大雨に伴う石狩川流域での出水」
【速報版 追加資料】**

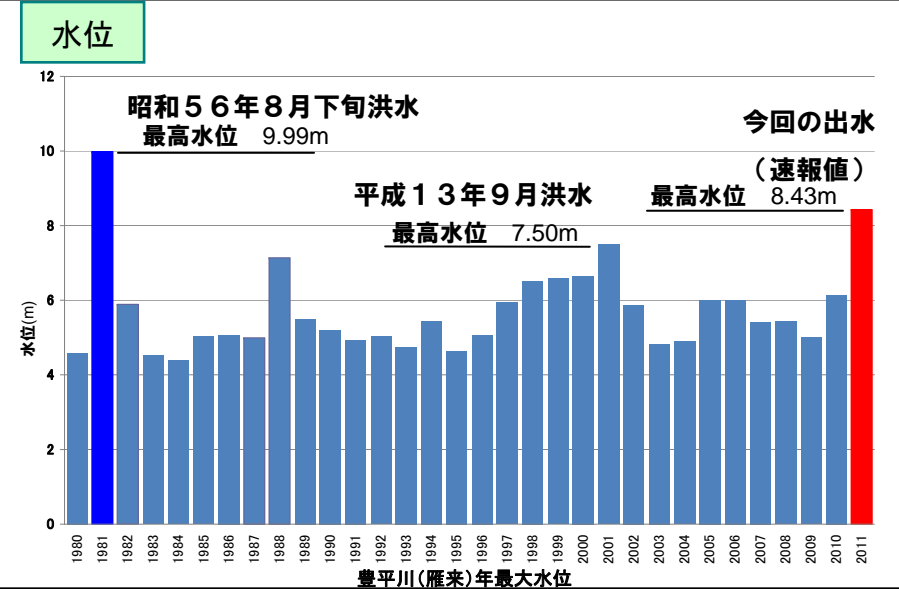
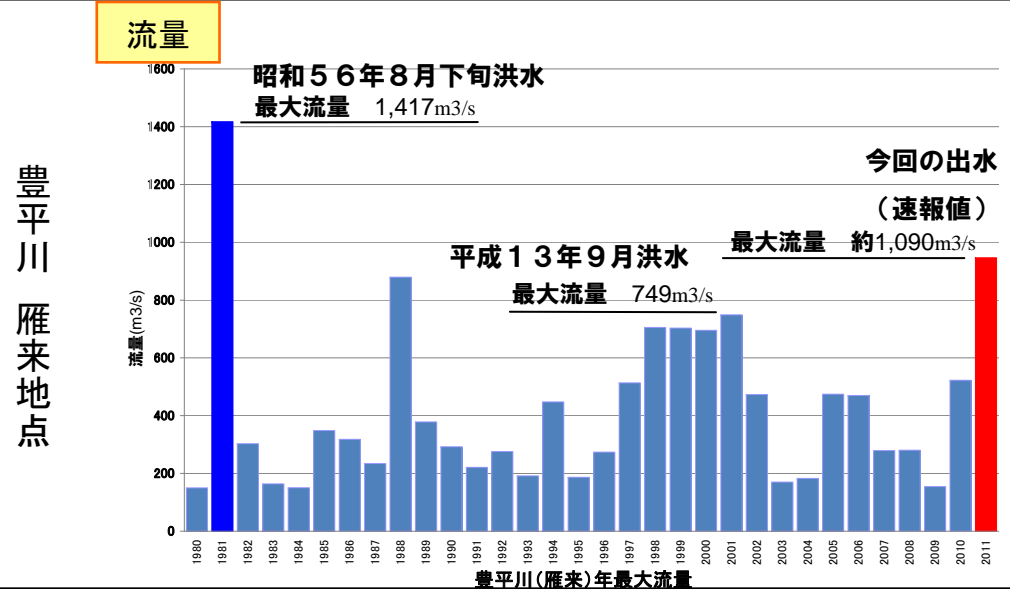
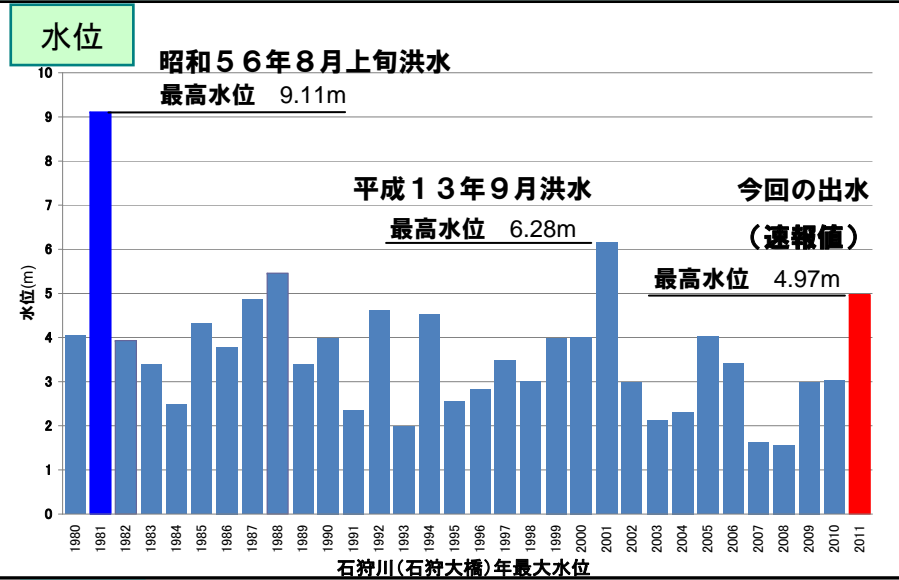
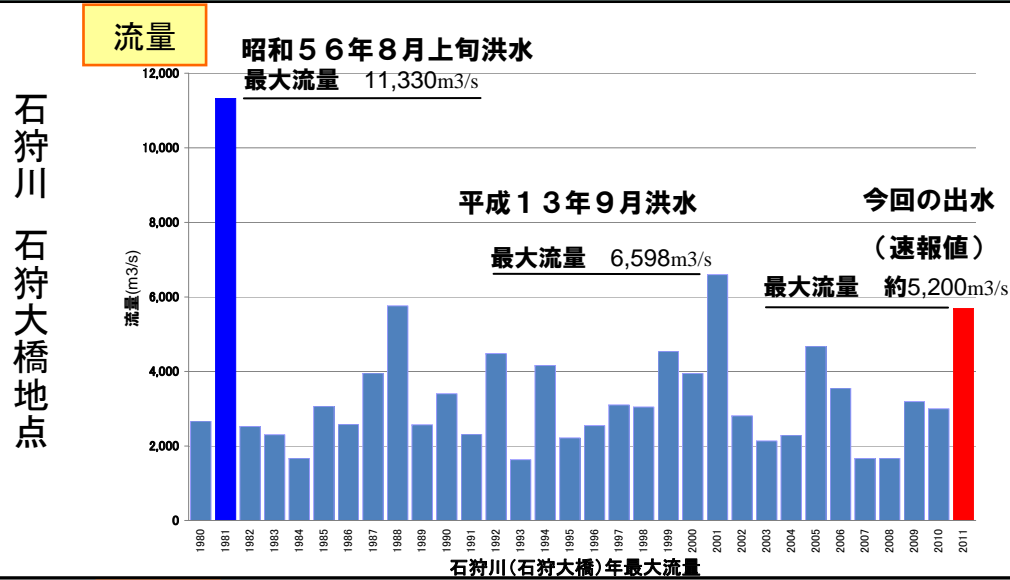
国土交通省 北海道開発局

札幌開発建設部

平成23年9月29日

平成23年9月出水と昭和56年8月洪水との比較【速報】

平成23年9月の出水では石狩川（石狩大橋地点）で約5,200m³/s、豊平川（雁来地点）で約1,090m³/sの流量を観測しました。
 豊平川ではここ30年を見ると昭和56年洪水に次ぐ流量となりました。 ※当該資料は速報資料であり、今後精査により変更があり得ます。



※2011年以外の水位、流量データは水文水質データベースより
 ※2003年以前の水位は測地2000標高に換算
 ※今回(2011年)の流量は最もピーク水位に近い時の観測流量

浚渫の効果

昭和56年の出水後、石狩川下流では洪水を安全に流下させるため、川の断面を拡げる浚渫（しゅんせつ）を行いました。これにより平成23年9月出水では、石狩川（石狩大橋付近）の水位を約1m低減する効果がありました。（推定値）

※数値は速報値であり、今後変更される場合があります。

河道浚渫状況

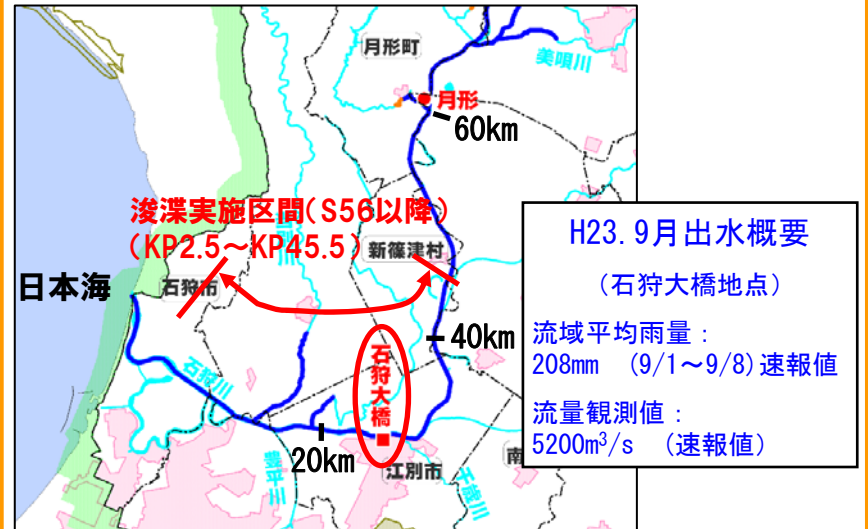
■浚渫前後の比較写真



昭和54年撮影

平成12年撮影

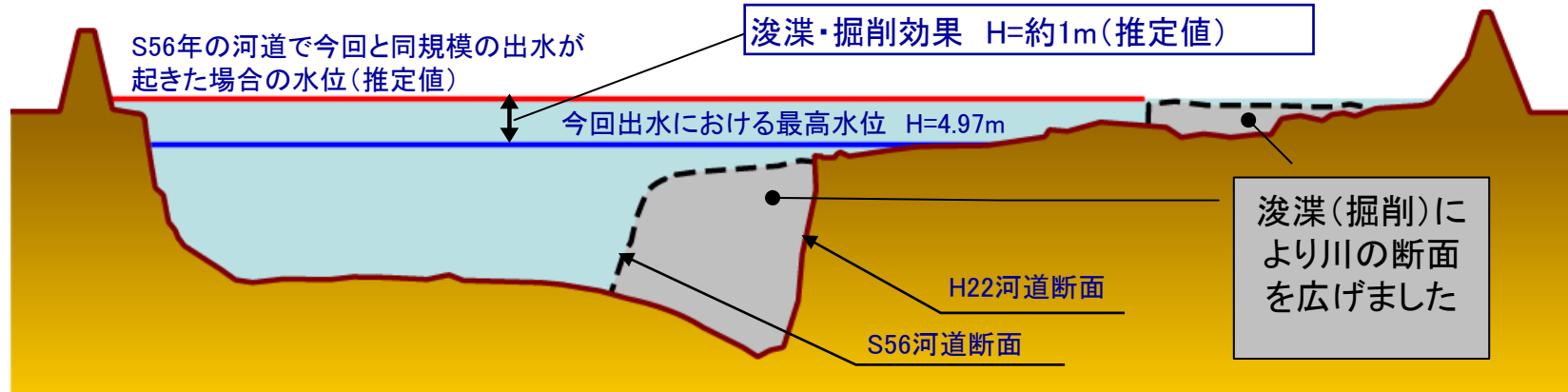
浚渫・掘削箇所図



※流量観測値は最もピークに近いときの観測値

浚渫・掘削断面図

石狩川(石狩大橋付近)



平成23年9月2日からの停滞前線による大雨に伴う出水対応 (排水機場稼働による浸水被害軽減状況)

概要

札幌開発建設部では、平成23年9月2日～6日の台風12号・13号に伴う降雨による出水対応として、石狩川下流域で33箇所の排水機場の内、**29箇所の施設で最大125時間稼働することにより、約1,500万m³(札幌ドーム約9.5個分)の内水を排除し、試算によると約1,600haの浸水被害を軽減しました。**

※速報値のため今後変わる可能性があります。

石狩川下流域排水機場一覧

○排水機場一覧

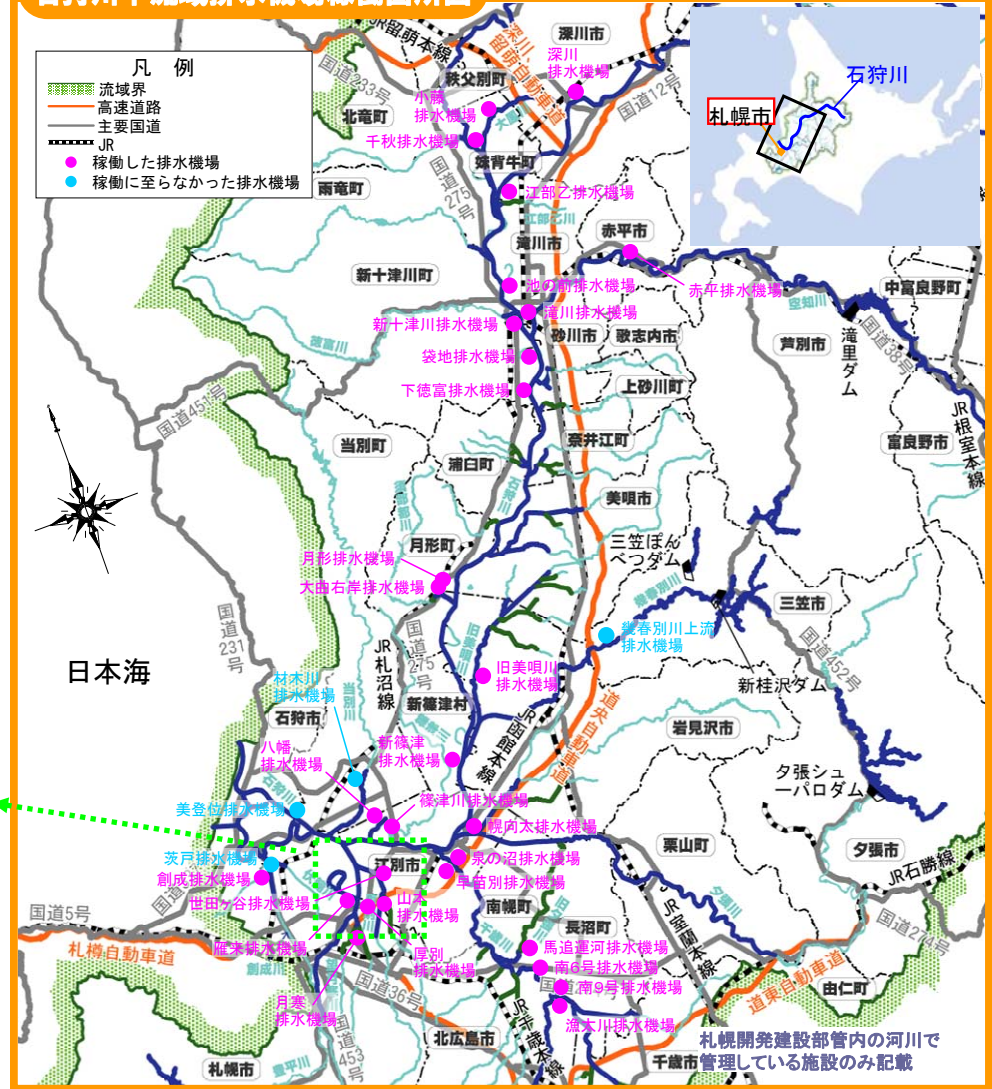
河川名	排水機場名	所在地	河川名	排水機場名	所在地
石狩川	美登位排水機場	石狩郡当別町宇美登位	望月寒川	月寒排水機場	札幌市白石区米里
篠津川	篠津川排水機場	江別市中島	創成川	創成排水機場	札幌市北区西茨戸
篠津川	八幡排水機場	江別市八幡	伏籠川	茨戸排水機場	札幌市北区東茨戸
旧石狩川	月形排水機場	樺戸郡月形町宇新生	千歳川	泉の沼排水機場	江別市朝日町
石狩川	新篠津排水機場	石狩郡新篠津村第40線	千歳川	早苗別排水機場	江別市上江別
石狩川	滝川排水機場	滝川市有明町	旧夕張川	馬追運河排水機場	夕張郡長沼町西9線
石狩川	池の前排水機場	滝川市西滝川	千歳川	南6号排水機場	夕張郡長沼町西6線
石狩川	深川排水機場	深川市8条	千歳川	南9号排水機場	夕張郡長沼町西6線
当別川	材木川排水機場	石狩郡当別町宇川下通	千歳川	漁太川排水機場	恵庭市漁太
豊平川	雁来排水機場	札幌市東区雁来町	夕張川	幌向太排水機場	江別市豊幌
豊平川	厚別排水機場	札幌市東区東雁来町	空知川	赤平排水機場	赤平市東京
厚別川	世田ヶ谷排水機場	江別市元野幌	大鳳川	小藤排水機場	雨竜郡妹背牛町宇小藤
厚別川	山本排水機場	札幌市厚別区厚別町			

○排水機場一覧 (救急内水施設)

河川名	排水機場名	所在地	河川名	排水機場名	所在地
旧美唄川	旧美唄川排水機場	岩見沢市北村中央	石狩川	袋地排水機場	樺戸郡新十津川町宇花月
須部都川	大曲右岸排水機場	樺戸郡月形町	石狩川	下徳富排水機場	樺戸郡新十津川町宇花月
幾春別川	幾春別川上流排水機場	三笠市市来知	雨竜川	千秋排水機場	雨竜郡妹背牛町宇大鳳
徳富川	新十津川排水機場	樺戸郡新十津川町宇中央	江部乙川	江部乙排水機場	滝川市江部乙町

※赤字：稼働した排水機場

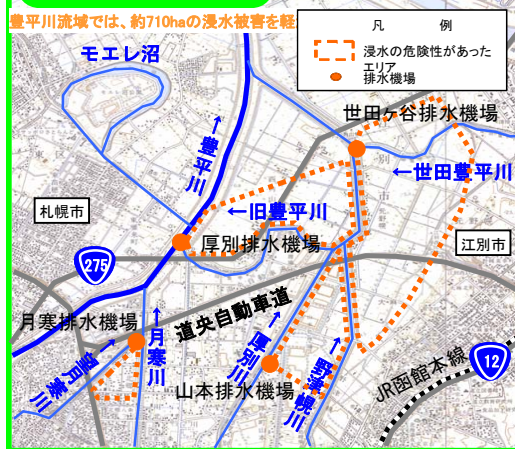
石狩川下流域排水機場稼働箇所図



内水排除状況



浸水被害軽減状況の例



札幌開発建設部管内の河川で千歳市管理している施設のみ記載

台風12号に対する千歳川河川事務所の対応【速報】

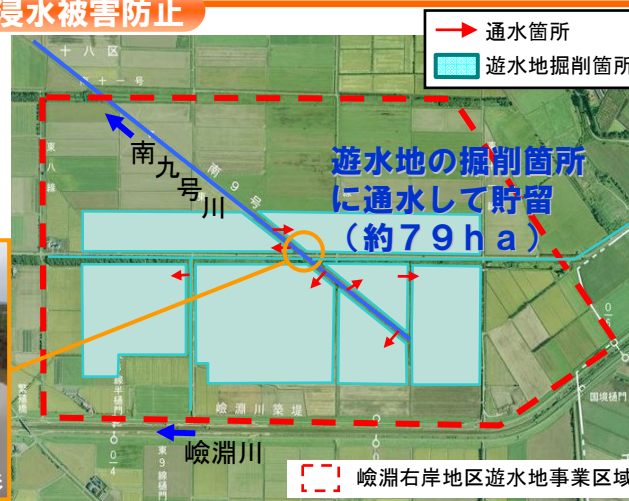
概要

台風12号の影響により、平成23年9月1日から7日にかけて千歳市の西越雨量観測所で**158mm**の雨量を観測しました。千歳川や支川の嶮淵川などでも水位が上昇したため、千歳川河川事務所が管理する施設等の操作を行い、水害を未然に防ぎました。

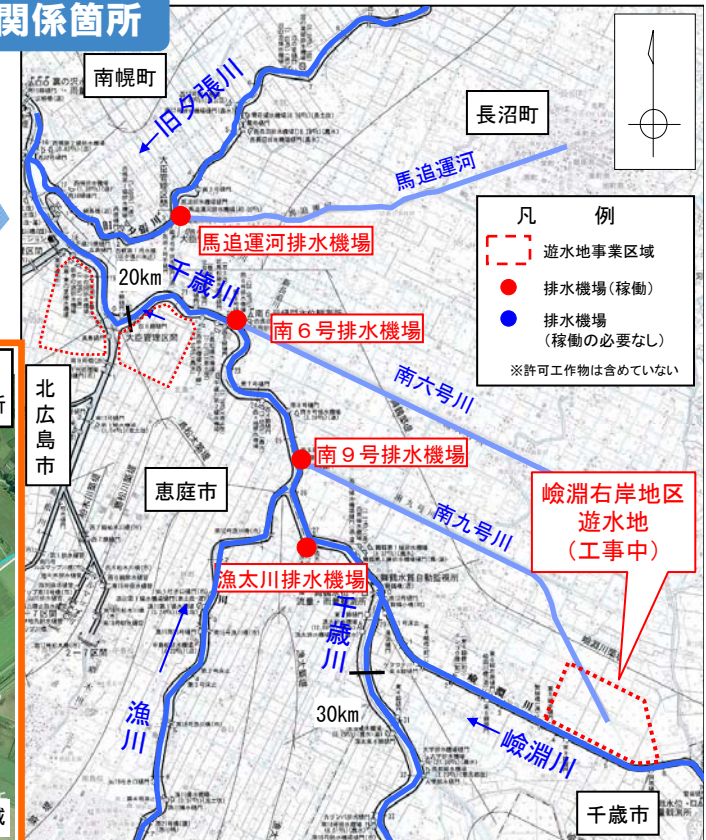
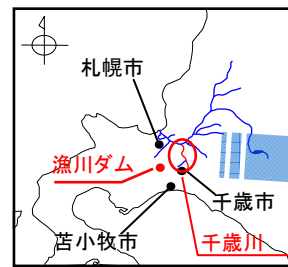
対応と効果(速報)

① 嶮淵右岸地区遊水地(工事中)による浸水被害防止

工事中の嶮淵右岸地区遊水地の掘削箇所(合計約79ha)に、南九号川の流水約**64万m³**を通水して貯留しました。試算では、通水により、南九号川流域で約**115ha**の浸水被害を防ぎ(遊水地事業区域を除く)ました。



千歳川位置図と流域関係箇所



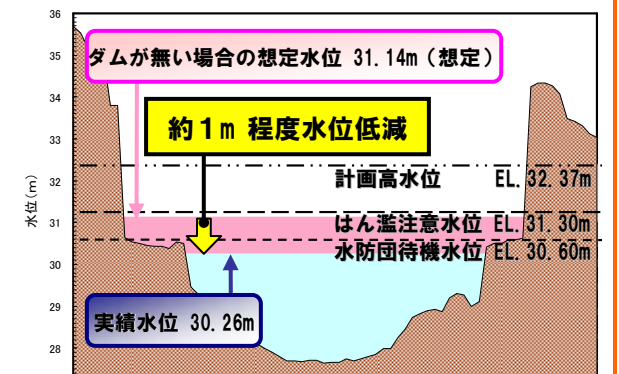
② 排水機場により、内水被害を未然に防止

馬追運河排水機場により、馬追運河の流水約**30万m³**、南6号排水機場により、南六号川の流水約**25万m³**を、南9号排水機場により、南九号川の流水約**11万m³**、漁太川排水機場により漁太内水域の流水約**32万m³**を排水しました。試算では、4つの内水域で約**239ha**の浸水被害を防ぎました。



③ 漁川ダムにおける水位低減効果

漁川ダムでは、最大で毎秒約**250m³**の流入がありました。それに対し下流への放流を最大でも毎秒**150m³**程度に抑えることで、差分の約**130万m³**(札幌ドーム約**1**個分)を貯め込みました。それにより、下流河川の恵庭市「日の出橋付近」における水位を約**1.0m**低減させました。



※数値は速報値であり、今後変更される場合があります。